

1、事業所の運営状況について

(1) 認知症対応型通所介護事業所の概要

2021年7月1日 現在

1、事業所名称	ヴィラ山科オレンジデイサービスセンター				
2、所在地・連絡先	(住所)京都市山科区大宅御所田町115番地1 (電話)075-572-6677 (FAX)075-575-5055				
3、サービスの種類	認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護				
4、管理者の氏名	金谷 夏美				
5、定員	12名				
6、営業日等	営業日 月曜日から土曜日 営業しない日 日曜日・12月30日～1月3日 営業時間 8:30～17:00				
7、事業所の職員体制	職種	人数(人)	区分		職務の内容
			常勤(人)	非常勤(人)	
	1、管理者	1	1		事業所の従業者及び業務の管理を一元的に行うとともに、従業者に事業に関する法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行う。
	2、生活相談員	2	2		利用者の生活向上を図るため、利用者からの相談に応じるとともに、必要な助言、その他の援助等を行う。
	3、介護職員	7	4	3	利用者の入浴、食事等の介護サービスを提供し、また必要な支援を行う。
	4、看護職員	3	2	1	利用者の健康管理に必要な支援を行う。
	5、機能訓練指導員	5	5		機能の減退を防止するための訓練指導及び助言を行う。
6、介助員	2		2	送迎時の介助、車の運転、設備の管理等又は介護職員の補助を行う。	

職員体制は資料のとおりです。平均すると1日、約4.5名の介護職員が出勤しています。ご利用者2.3名に対し介護職員が1名付き添いができる環境になっています。

(2) 月別利用状況 2020年10月～2021年6月

	開所日数(日)	稼働率	利用者延べ人数(人)	1日平均利用者人数(人)
10月	27日	87.3%	283人	10.5人
11月	25日	88.7%	266人	10.6人
12月	26日	90.7%	283人	10.9人
1月	24日	79.2%	228人	9.5人
2月	24日	81.6%	235人	9.8人
3月	27日	84.9%	275人	10.2人
4月	26日	84.3%	263人	10.1人
5月	26日	80.8%	252人	9.7人
6月	26日	76.0%	237人	9.1人
	231日		2322人	
9ヶ月間の平均稼働率			83.7%	

利用者人数の1日平均がおよそ9名～10名前後のご利用で、稼働率の9ヶ月平均は83.7%でした。1月はコロナウイルス感染者が発生した為1/27～1/31まで休業させていただきました。

(3) 月別平均介護度 2020年10月～2021年6月利用実績

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
平均	2.8	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0

10月～6月までの月別平均介護度は上記のとおりとなります。9ヶ月平均は要介護2.8でした。

(4) 2020年10月～2021年6月 職員に対する研修実施状況について（勉強会）

10月	入浴介助の介護技術について
11月	感染対策について
12月	緊急時の対応について
1月	権利擁護・虐待・身体拘束について
2月	移動、移乗介助の介護技術について
3月	2020年度の勉強会振り返り
4月	なし
5月	なし
6月	感染対策(食中毒)について

定期的な一般型デイサービスとオレンジデイサービス合同で勉強会を行っています。

10月の「入浴介助の介護技術について」の勉強会では入浴の必要性、浴室での介助方法と注意点について確認をしました。座台式、臥床式の機械浴を職員が実際に体験し、乗った感じや移動時の振動等を確認しました。「後ろ向きに動く際に、動作が速いと怖さを感じる」等の意見もあがり、実際に体験することで普段のケアの振り返りができ、利用者目線で考える良い機会となりました。

11月の「感染対策について」の勉強会では、送迎中に利用者が嘔吐した場合の対応について意見を出し合い検討しました。送迎中は介護職員一人で対応しなければならないことがほとんどである為、実際に起こった際に冷静に対応する為の備えとして確認を行いました。

12月の「緊急時の対応について」の勉強会では災害に対する意識を高め、災害時の対応と知識を習得しました。消火器、非常電源など災害時に必要とされる、備品や設備の場所、マニュアルの内容を把握しました。また災害により避難場所が異なることについても再確認しました。

1月の「権利擁護・虐待・身体拘束について」の勉強会では資料を基に知識を深めました。「ちょっと待ってください」等の声かけは、場合によってはスピーチロックになり、そうならないように防ぐ為にはどうすれば良いのか検討しました。環境整備やレクリエーションの提供、職員の気持ちの余裕がスピーチロックを減らすポイントになることを学び、参加職員からは自分のケアの振り返りができて良かったとの意見があがりました。

2月の「移動、移乗介助の介護技術について」の勉強会では介護の基本である移動、移乗介助の動作を基本に戻って考え安全かつ利用者、介助者にも負担にならないような学びができました。又、過度な介助はせずに残存能力を活かす介助を行う事が重要で、ご利用者の思いを大切に介助を心がけていくことを学びました。

3月は「2020年度の勉強会振り返り」を行いました。コロナウイルス感染拡大防止の為、勉強会が書面開催に変更となる月もあり、実際に実施できたのは年間に5回の結果となりました。書面による勉強会にも工夫が見られ、実務に活かせる内容で実施できました。2021年度は勉強会で学びたい内容について、職員にアンケートをした結果をもとに話し合い、内容を決定しました。

4月、5月は勉強会の開催はありませんでした。

6月の「感染対策(食中毒)について」の勉強会では施設での感染症蔓延を予防するために、職員個々が行うべき感染予防について理解を深めました。高齢者や持病のある人、免疫機能が低下している人はリスクが高いと考えられています。職員が感染源にならない為に、日々の感染予防の大切さを学びました。

2、行事報告・ご利用者の様子について

(1) 行事実施報告

10月	お庭行事(ひよっこりはん探し)
11月	中庭の紅葉の前で写真撮影
12月	クリスマス会
1月	初詣行事
2月	家族向け感染予防資料配布型勉強会
3月	おやつ作り中止
4月	中庭の桜の前で写真撮影
5月	お庭行事(ひよっこりはん探し)
6月	行事なし

行事報告、ご利用者の様子についてです。コロナウイルス感染防止の為、外出は自粛し施設内で行事を行いました。

10月のお庭行事では、中庭に「ひよっこりはん」のパネルを7箇所隠し、利用者に見つけてもらうゲームを行いました。いつもと違う雰囲気を感じていただき「おもしろいなあ」との感想をいただきました。「ひよっこりはん」とは、あちこちの物陰からひよっこり登場する持ちネタで人気のお笑い芸人のことです。

11月は中庭の紅葉と一緒に写真撮影を行いました。紅葉をご覧になられると、普段より発言も多く表情もにこやかでいい刺激になられていた様子でした。

12月のクリスマス会はクリスマスソング・冬の歌をギターやウクレレを弾き、ご利用者にも鈴やタンバリンで参加していただき楽しみのある時間を過ごしていただきました。プレゼントに職員手作りのクリスマスカードをお渡ししました。

1月の初詣行事は本来ならデイサービスから岩屋神社に行き、正月気分を味わっていただきたかったのですが、コロナウイルス感染防止の為、外出は控え施設に手作りの鳥居を設置し参拝していただきました。おみくじを引いていただき、新年の気分を味わっていただきました。

2月はコロナウイルスが拡大している状況下での家族交流会開催は困難であると判断し、ご家庭での感染予防や介護に活かしていただきたく、家族向けの感染予防資料配布型の勉強会を行いました。

3月のおやつ作りはコロナウイルス感染防止の為、中止となりました。

4月は中庭の桜と一緒に写真撮影を行いました「きれいやな。お花見はここで十分やなあ」との感想をいただきました。

5月のお庭行事では10月と同様、中庭に「ひよっこりはん」のパネルと職員の写真を隠し、利用者に見つけてもらうゲームを行いました。

6月は行事なしでした。

コロナウイルス感染防止の為、2020年12月よりお席にアクリルパネルを設置しました。設置当初は違和感があるようで「邪魔やな」等の不満の声も聞かれましたが、現在は環境に慣れてこられ、そのようなご意見も聞かれなくなりました。また、マスクの着用にも抵抗が少なくなり、お声かけすると快く応じてくださっています。

5月、6月頃より体調不良の方が増加傾向にあり、食欲不振、水分摂取量の減少、体重低下が見られます。ご家族や関係機関と連携を図りながら、体調の変化に注意しながら必要なケアを提供しています。

3、事故及びヒヤリハット事例の報告(2020年10月～2021年6月)

(1)事故(インシデント・アクシデント)発生状況

発生件数			
致命的 0件	重度 0件	中度 1件	軽度 7件

(内容)

- ・おやつが提供できていなかった。
- ・入浴前バイタル測定漏れ
- ・昼食前薬、服薬忘れ2件
- ・氏名の漢字を間違え登録していた
- ・車両、物損事故2件
- ・介護保険請求返戻

2020年10月から2021年6月までの間に8件の事故がありました。発生した事故に対し同様の事故が起こらないよう、再発防止対策を実施しています。

(2)ヒヤリハット(ほっと報告書)の発生状況

事故分類	発生件数							
	転倒	転落	紛失	誤食	誤嚥	落薬・誤薬	無断離所	その他
	11件	6件	3件	2件	2件	2件	2件	27件

(その他の内容)

- ・送迎用の体温計の片付け忘れ
- ・他者とのトラブル6件
- ・昼食を洗濯籠に入れられる
- ・アクリルパネルの間に手を入れられる
- ・薬の持参確認忘れ
- ・帰宅送迎時、送迎車に誘導し忘れ出発してしまった2件
- ・施設内禁煙の為、利用中に預かっている煙草の返却忘れ
- ・点眼を行うことを忘れそうになる
- ・湯舟に浸かっている時に足が浮いてきた
- ・湯舟に浸かっている時に体が浮きバランスを崩す
- ・一方通行の道路に進入してしまう
- ・固定されてない鞆置き棚が座席から近く棚のカーテンを引っ張る
- ・飲水測定している利用者のお茶ボトルから、他の利用者へお茶をついだ
- ・送迎車から降りる際、天井に頭が当たりそうになる
- ・苦情3件
- ・送迎車のトランクを開けたまま発進した

- ・送迎車が他の車両と接触しそうになった
- ・朝の迎え時、鞆持参忘れ
- ・葉袋の返却忘れ
- ・バイタル確認せず入浴の誘導を行った

ヒヤリハットとは事故に至る可能性のあった出来事の発見の事です。事故分類の内容はどの事故に繋がる恐れがあるかを示したものです。情報を共有し事故を未然に防ぐことを目的としています。件数は2020年10月から2021年6月までの間55件でした。

4、 2020年度 満足度アンケート実施状況の報告

- 11月 満足度アンケート・新型コロナウイルス感染予防対策について配布。12月20日締め切り
- 12月 オレンジ会議にて結果報告。改善案を考案。
- 1月 オレンジ会議にて2件の改善案を決定。
- 2月 ご利用者、ご家族へアンケートの回答を配布。

(改善提案内容)

①ご本人からデイサービスでの様子が伝わりにくいご家族に向けて、ご様子を伝えて安心していただく為、よりご様子が伝わるよう改善してはどうか。

⇒同居されていないご家族には希望があれば連絡帳(写真付き)を月一回の利用料請求書の配布時に同封する。同居されているご家族にはよりご様子が伝わりやすいように送迎時にタブレット端末による動画を見てもらう。

②「職員の送迎時の運転は安全に行えていますか」の質問にわからないとの回答があった。デイサービスで職員向けの交通安全の勉強会等を実施しているが、ご家族には職員の学びの場が伝えられていない。「実情がわからない」という不安感を払拭していただけるよう、安全運転の意識を高める取り組みとして勉強会の実施内容を発信していく。

⇒「はなみずき通信」に、交通安全を含む前月行ったデイサービス職員の勉強会の内容を掲載し、ご家族にデイサービス職員が介護支援について研修を受けている事を伝える。

資料の内容は以上になります。

別紙、回答用紙がございますのでご不明点やご質問、感想などがございましたら7月31日(土)までにご返答をよろしくお願い申し上げます。